

シンポジウム「過去の遭難に学ぶ」及び
故右田卓氏、故天野弘善氏、故船原尚武氏合同追悼会のお知らせ

神戸大学山岳会員・部員各位

拝啓

寒冷の候、会員の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
日頃は山岳会の運営にご協力賜りありがとうございます。

さて、神戸大学山岳部は今年で創部95年となります。振り返りますと、我々の歴史は幾多の歓喜と苦渋の繰り返しでした。其の足取りは、「山と人」や数々の「遠征の記録」あるいは「遭難報告」として残されており、現役世代にとっては貴重な資料となっています。今回、神戸大学山岳会山岳部で不幸にして起こった過去の遭難について、文章に残っている記録からだけでなく、当事者諸兄から直接お聞きするという趣旨で標記のシンポジウムを企画しました。「過去の遭難に学ぶ」と言う事は、大変不遜な言い方です。しかし事実を事実として受け止め、将来に伝承し再発防止に役立てたいと考えました。

また、今年はカラコルム遭難から丁度三十年、梅里雪山遭難から来年1月で二十年が経過しようとしております。御岳遭難と合わせてご遺族をお招きし、この機会に3人の故人を偲んで合同追悼会を合わせて実施いたします。

つきましては、会員・部員の皆様には積極的にご参加いただきますようお願いいたします。

なお、西鎌尾根遭難以前の追悼会は過去1958年（神戸；祥福寺）、2007年（西穂高；ホテル穂高）で行われております。

今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。 敬具

2010年12月

神戸大学山学部 部長 乙藤洋一郎

神戸大学山岳会 会長 井上 達男

記

1 日時、場所、会費

2011年2月26日（土） 13時から17時 講演会
17時15分から17時30分 献花式
17時30分から19時 追悼会
大阪駅前第1ビル11F 大阪凌霜クラブ 講演会：セミナールーム
06-6345-1150 献花式、追悼会：ホール
会費 6千円（献花式・追悼会参加者、シンポジウムだけの場合は無料）

2 シンポジウム内容

神戸大学山岳部山岳会の活動で過去に犠牲者を出した事故の発生状況、事後処理等に

ついて、当事者から講演していただく。なお、特別に京都大学学士山岳会の梅里雪山雪崩遭難を加える。講演を行う事故と講師の予定は次のとおり。

特 梅里雪山雪崩事故（船原他 16 名）	講師 小林尚礼氏（AACK）
御岳雪洞埋没事故（天野）	講師 柴田隆宏氏
カラコルムクレバス転落事故（右田）	講師 中川勝八郎氏
西鎌尾根滑落事故（石川）	講師 河本卓生氏
滝谷クラック尾根転落事故（青木、山内）	講師 豊田寿夫氏
北鎌尾根滑落事故（下津）及び	
奥又白谷雪崩事故（岸本）	講師 高田誠氏
北岳バットレスザイル切断事故（中川）	講師 金井健二氏
東鎌尾根赤岩岳雪崩事故（八巻、詠村）	講師 福田久勝氏

質疑応答・意見交換

3 献花式内容

3名の故人（遺影）に対し、黙祷、献花、弔辞など

4 追悼会内容

ご遺族を迎えて、故人を偲び友人からのエピソード披露など

5 出欠の連絡

2011 年 1 月末までに下記の連絡先へシンポジウムのみ、追悼会のみ、両方参加の区別をして電子メール、電話、はがきでご連絡願います。

（連絡先）

661-0026 尼崎市水堂町 1-32-5 神戸大学山岳会遭難対策理事 高田和三

e-mail kazu-takachan@hcc5.bai.ne.jp 06 - 6 438 - 2931

または

675-0016 加古川市野口町長砂 1313-5 神戸大学山岳会事務局長 山田健

e-mail yymdd@hera.eonet.ne.jp 090-6754-9664

または

569-1018 高槻市花林苑 11-14 神戸大学山岳会副事務局長 香山博司

e-mail kayamah@gaia.eonet.ne.jp 072 - 687 - 3709